



平成28年度 にこまちトライプロジェクト（児童）



子どもの居場所づくり勉強会

にこまちトライプロジェクトでは昨年度に引き続き、小学生～中高生の居場所について検討しています。今年度は

- ☆「居場所づくりを始めている」または「これから始める」人
- ☆すでに子ども達と関わっており、「もっと子どもに近づきたい」人を対象にした勉強会を開催します。ぜひご参加ください。参加費は無料です。

7月8日（金） 18:00～20:00

「居場所の機能・考察と実践」

居場所は目的や地域の特徴によって、さまざまな形になります。何のために居場所づくりをするのか、もう一度考えてみませんか。

- 講師 NPO 法人リロード事務局長／よこはま西部ユースプラザ施設長
池田 正則氏
- 場所 西区福祉保健活動拠点フクシア
- 対象 子どもの居場所づくりを始めている方・これから始める方

7月19日（火） 18:00～20:30

8月 8日（月） 18:00～20:30

「子どもの声を聴く大人になろう」

やわらかい心の10代の子どもたち。たとえ思春期でも本音を聴くことができます。大人の心のあり方を見つめ直し、子どもの心によりそうヒントを学びあいます。

- 講師 一般社団法人 TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志氏
- 場所 ① 西公会堂 1号会議室
② 青少年交流・活動支援スペース（びおシティ6F）
第1研修室

※①②の会場が異なりますので、ご注意ください。

- 対象 2回とも参加できる方
地域で子どもに関する活動をしている方
※人数に限りがあり、途中で締め切りになる場合があります。

【講師紹介】

7月8日（金）「居場所の機能・考察と実践」

■講師 特定非営利活動法人リロード 事務局長
よこはま西部ユースプラザ施設長
池田 正則氏



■プロフィール

横浜市生まれ。大学卒業後、横浜で民間教育事業に携わる。1997年の特定非営利活動促進法立案に関わり、NPOにおいて不登校児童生徒対策、放課後児童育成、青少年自立支援、児童見守りシステム、ワーク・ライフ・バランス推進、待機児童解消に向けた保育などの施策を推進してきた。2013年10月よりよこはま西部ユースプラザ施設長に着任。不登校・ひきこもりの若者支援、高校生支援、生活困窮家庭等の学習支援事業、青少年の居場所活動を通じて、地域社会づくりに取り組んでいる。



7月19日（火）・8月 8日（月）「子どもの声を聴く大人になろう」

■講師 一般社団法人 TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志氏

■プロフィール

1968年、東京都生まれ。子ども時代は、野球と自転車と缶けり三昧の日々。英国リーズ・メトロポリタン大学社会健康学部プレイワーク学科高等教育課程修了。1996年に羽根木プレーパークにてプレーリーダーとしてのキャリアをスタートし、川崎市子ども夢パーク、プレーパークむさしのなどのあそび場に従事する。NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会理事。2005～11年に国際NGOのIPA（子どもの遊ぶ権利のための国際協会）東アジア地域副代表を務める。



TOKYO PLAYは、「すべての子どもが豊かに遊べる東京」をめざして、2010年に設立。子どもの「遊ぶ」をテーマにしたプロジェクトを展開しています。<http://www.tokyoplay.jp/index.html>

【参加申込書】 (FAX 045-451-3131)

氏名	
所属団体	
電話番号	
申込希望日に○をつけて下さい	() 7/8「居場所の機能・考察と実践」 () 7/19・8/8「子どもの声を聴く大人になろう」

【申し込み方法】

参加申込書にご記入のうえ、窓口にて手渡し、FAXにてお申し込み下さい。
電話でも受け付けています。申し込み期限：平成28年7月4日（月）まで

【主催・申し込み・問い合わせ先】

横浜市西区社会福祉協議会 担当：土居、工藤

住所：横浜市西区高島2-7-1ファーストプレイス横浜3階

TEL 045-450-5005 FAX 045-451-3131

